

# ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2014年8月23日

## 仙台・連坊小路マイスクール児童館「ハッピードール」

夏休みの最後の土曜日とあって、児童館に集う子どもたちの数はとても少なかったのですが、児童館にボランティアでやってきている大学生、そして、お母さん、先生たちも一緒に「ハッピードール」を楽しみました。

参加した男の子は、部屋に入ってくるなり「野球のミットをつくる」と宣言。途中、何度か挫折しそうな気配も見えたのですが、まわりの大人たちの力も借りつつ、フェルト地のミットを見事に仕上げることができました。つくったあとに、ボールを受けてみて、「思ったほどうまく取れない」と、ちょっとがっかりだったみたいだけれど、作りあげるまでの集中力は、表彰状もಂಡしたよ。参加してくれたもうひとりの男の子は、ホットボンドを駆使し、魚のような四本足のキラキラの動物らしきもの。バックの青で、なんか海の中の生物のようです。

女の子は、レース、リボン使いも素敵な、可愛らしい作品。後ろに安全ピンをつけて、ブローチとしても使えます。ボタンを使ったプレスレットづくりにも夢中になっていましたね。

親子で参加のお二人は、何をつくるのかももう決めてきたらしく、ちゃんと型紙から制作。可愛らしいキャラクターが2つと、なんとお守りまでできています。大学生の3人も、かなりの力作揃い。先生たちも、「なんだか私たちの方が夢中になってるわね」と、作品づくりに熱中しています。

本当は、1時間くらいで終了の予定が、みんなの「まだ終わらな〜い」の声に、延長戦に突入。夏休み最後の土曜日を「ハッピードール」で楽しんでいただけたみたいです。

帰る時刻になった女の子に「また来てね！」  
出口から手を振られ、これが一番のご褒美と思  
ったスタッフなのでした。

